

令和4年度決算にかかる
外部評価結果報告書

亀山市行政評価外部評価委員会

(目次)

令和4年度執行の事務事業に関する外部評価結果

【令和4年度外部評価の概要】	2
【総括評価】	2
【個別事業評価】	3
【決算概要】	3

個別事業評価

公園施設長寿命化事業	5
空家等対策事業	6
水道施設耐震化整備事業	7
森林環境創造事業	8
地域福祉力向上重層的支援体制整備事業	9
地域の学び推進事業	10
亀山ブランド推進事業	11
生活困窮者自立支援事業(学習支援事業)	12
長期休暇子どもの居場所事業	13
地域まちづくり協議会支援事業	14

令和4年度執行の事務事業に関する外部評価結果

【令和4年度外部評価の概要】

亀山市では、平成19年の第1次総合計画の策定を契機に、行政評価システムを導入しており、導入後15年が経過する中で、基本計画期間の5年ごとに検証を行いながら見直しを重ね、一定の制度定着が図られています。こうした中、第2次総合計画後期基本計画の策定時においても、総合計画の効率的かつ効果的な推進を図るため、従前の取組成果や課題などの検証を踏まえ、評価システムの見直しが行われています。

今回は、行政評価システムの改訂に伴い、事務事業のより適切な評価につなげることができるよう、これまでの「評価視点の適切性」から「評価内容の妥当性」へとより踏み込んだ視点で外部評価を実施しました。また、外部評価を行う事業については、後期基本計画の施策推進に向けた意識を強めるため、大綱ごとの事業数を踏まえてバランスよく、かつ、基本施策の重複がないよう10事業を選定し評価を実施しました。

【総括評価】

今回の外部評価は、第2次総合計画後期基本計画実施計画の初年度である令和4年度の主要事業を対象に、事業の成果や今後の展開に関する評価と併せて、その目的や手法の適切性まで確認することで、事業の上位施策への寄与度や目的に対する成果などを効果的に評価できたものと考えられます。また、今回から、外部評価委員会での評価に、評価内容の妥当性が追加されたことで、より踏み込んだ丁寧な評価をすることができました。

個々の事業評価については、これまでの行政評価で培われてきた成果もあり、概ね適切に評価されているとの所見で一致しました。唯一見直しを求めた事業

がりましたが、評価の仕方が悪いのではなく、問題の深刻性と比較して、市の取組が狭いので、現在実行している事業に限って評価しても適切な改善策が生まれないと考えたためです。事業の必要性は正しく認識されているので、さらに取組の余地がないか検討されるようお願いいたします。

新しく見直した評価システムは良く機能したものと認められますので、今回評価を行った事業も含め、それ以外の事業においても事業の成果や展開について各事業の目的の達成を意識した記載を行い、効果的に事業展開や改善に役立てられるよう努めていただきたい。

【個別事業評価】

今回、対象となった事業に対する総括意見及び評価結果については、対象事業別シートのとおりです。

【決算概要】

令和4年度一般会計決算については、第2次総合計画後期基本計画の初年度として掲げられた各事業を展開するほか、新型コロナウイルス感染症対策「総合対策パッケージ」等による、新型コロナウイルス感染症への的確な対応など、限られた財源を有効かつ適切に活用し、持続可能な行財政運営を目指し取り組まれたところです。

そのような中において、歳入では、市税や地方消費税交付金、普通交付税が増額となった一方、歳出では、亀山駅周辺整備事業・図書館整備事業に係る事業費や、各施設における光熱水費の増などにより、前年度と比較すると、財政調整基金の取崩し額は増、実質単年度収支の赤字額も増となっています。

また、第2次総合計画に基づいた様々な事業を実施していることは評価できるものの、財政調整基金の取崩し額が毎年一定程度あり、長期的な視点で試算を

行った「長期財政見通し」において、令和5年度末の財政調整基金残高が23億2,100万円の見込みに対し、見通しより2億6,000万円程度下回っていることから、今後予定される新庁舎整備や、各施設の老朽化に伴う修繕料の増などの多額の投資に耐えられるよう、より一層慎重な行財政運営に取り組むとともに、財政的な底力を確保する必要があるところです。

これらのことから、引き続き財源の確保と実施可能な事業進捗を図るとともに、行政評価システムの適切な運用と効果的・効率的な行財政運営に努めていただきたい。

以上、当委員会として、評価結果をまとめましたが、これらを第2次総合計画の推進に生かし、より一層市民の期待に応えられる行財政運営に努められるよう要望します。

令和5年7月13日

亀山市長 櫻井 義之 様

亀山市行政評価外部評価委員会

委員長 村林 守

■ 施策の体系

施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上
基本施策	01:魅力的な都市空間の形成
施策の方向	03:安らぎのある都市の形成

■ 対象事業

事業名	所管部署
22007:公園施設長寿命化事業	都市整備課 市街地整備G

■ 外部評価委員会委員評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	<input type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
成果	<input type="checkbox"/> 適切 見直し	ニーズを捉えるために、令和4年度に実施予定であった計画の一部を翌年度に実施することとなったことによりB評価としているが、インクルーシブという考え方を取り入れることで、結果として、市民にとってはよい方向になっている。
課題	<input type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
事業展開	<input type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
総括意見	もともと老朽化に対応するための長寿命化であったが、インクルーシブ対応に努めていることは評価できる。	

■ 施策の体系

施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上
基本施策	02:住環境の向上
施策の方向	03:空き家・空き地の対策・利活用

■ 対象事業

事業名	所管部署
22011:空家等対策事業	建築住宅課 住まい推進G

■ 外部評価委員会評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	適切 見直し	事業の必要性を正しく捉えられているが、特定空家等と空き家情報バンク制度の取組に限られた記載となっている。
成果	適切 見直し	事業計画に対する成果という意味においてはA評価であるが、空き家問題全体から見れば、成果は十分ではない。
課題	適切 見直し	空き家問題全体を捉えた課題を検討されたい。
事業展開	適切 見直し	空き家問題全体を捉えた事業展開を検討されたい。
総括意見		空き家問題は深刻な問題であり、柔軟な空き家等の利活用によりその解消を図ることは亀山市の魅力向上させるものである。事業の年度計画の見直しを含め、空き家にしない方策についても幅広く事業展開を検討されたい。

■ 施策の体系

施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上
基本施策	03:上下水道の充実
施策の方向	01:安全でおいしい水の安定供給

■ 対象事業

事業名	所管部署
22012:水道施設耐震化整備事業	上水道課 上水道工務G

■ 外部評価委員会評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
成果	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	JR西日本との協議に時間を要し完了できなかったため、B評価となっているが、市当局としては適切に対応されている。
課題	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
事業展開	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
総括意見		市民の生活にとって、重要なインフラであることから、できる限り早期に耐震化を進められたい。

■ 施策の体系

施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上
基本施策	09:自然との共生
施策の方向	02:森林・里山・農地の保全

■ 対象事業

事業名	所管部署
22034:森林環境創造事業	農林振興課 農林政策G

■ 外部評価委員会評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	適切 見直し	適切に評価されている。
成果	適切 見直し	認定林業事業体の事情により計画通りの進捗が図れなかったためB評価となっているが、市の取組は適切であると認められる。
課題	適切 見直し	適切に評価されている。
事業展開	適切 見直し	適切に評価されている。
総括意見		森林全体の状況をよく見極めて、今後もの確に環境林整備に努められたい。

■ 施策の体系

施策の大綱	02:健康で生きがいを持てる暮らしの充実
基本施策	02:地域福祉力の向上
施策の方向	02:安心して福祉サービスを利用できる環境づくり

■ 対象事業

事業名	所管部署
22049:地域福祉力向上重層的支援体制整備事業	地域福祉課 福祉総務グループ

■ 外部評価委員会委員評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	<input type="checkbox"/> 適切 見直し	適切であるが、つながるシートの枚数にこだわるよりも実質的な効果の評価してみてもどうか。
成果	<input type="checkbox"/> 適切 見直し	事業が進捗し、成果も出ていることから、A評価でも妥当である。
課題	<input type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
事業展開	<input type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
総括意見		社会福祉協議会にCSWを配置し、包括的な支援体制が構築されている。今後は、つながるシートのより効果的な利活用に努められたい。

■ 施策の体系

施策の大綱	02:健康で生きがいを持てる暮らしの充実
基本施策	05:学びによる生きがいの創出
施策の方向	01:地域課題の解決に生かせる学びの展開

■ 対象事業

事業名	所管部署
22057:地域の学び推進事業	生涯学習課 社会教育G

■ 外部評価委員会評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	適切 見直し	適切に評価されている。
成果	適切 見直し	受講者数が指標の目標値に達しなかったが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものと考えられるため、A評価も妥当である。しかし、講座内容の工夫を行うなど、目標値の達成に向けて努力されたい。
課題	適切 見直し	適切に評価されている。
事業展開	適切 見直し	適切に評価されている。
総括意見		かめやま人キャンパスについては、フォローアップも行われており、効果的に事業進捗が図られている。かめやま人の活躍の場の創出に向けより一層の取組を期待したい。

■ 施策の体系

施策の大綱	03:交通拠点性を生かした都市活力の向上
基本施策	02:地域に根ざした商工業の活性化
施策の方向	03:事業者の経営安定化と事業活動の活性化

■ 対象事業

事業名	所管部署
22064:亀山ブランド推進事業	商工観光課 観光・地域ブランドG

■ 外部評価委員会評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
成果	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	「クオリティ」、「認知度」等についても評価できるような指標を持つておくことが好ましい。
課題	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
事業展開	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
総括意見		亀山市の魅力を発信する上でも重要な事業であるため、亀山ブランド認定品の知名度を上げられるよう、より一層の取組を期待したい。

■ 施策の体系

施策の大綱	04:子育てと子どもの成長を支える環境の充実
基本施策	01:子どもたちの豊かな学びと成長を支える環境の充実
施策の方向	05:一人ひとりの学びを支えるきめ細かな教育の推進

■ 対象事業

事業名	所管部署
22083:生活困窮者自立支援事業(学習支援事業)	学校教育課 教育支援G

■ 外部評価委員会評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
成果	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
課題	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
事業展開	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
総括意見		経済的理由で学習格差が生じないようにする重要な取組である。対象者数に比べて、申込者数が少ないため、より利用しやすい工夫をするなど、引き続き努力されたい。

■ 施策の体系

施策の大綱	04:子育てと子どもの成長を支える環境の充実
基本施策	02:安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進
施策の方向	06:子どもの居場所づくりときめ細かな子育て支援の推進

■ 対象事業

事業名	所管部署
22092:長期休暇子どもの居場所事業	子ども未来課 子育てサポートG

■ 外部評価委員会評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
成果	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
課題	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
事業展開	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
総括意見	長期休暇期間中の事業対象者のニーズに対して適切に取り組まれている良い事業である。	

■ 施策の体系

施策の大綱	05:市民力・地域力の活性化
基本施策	01:自立した地域まちづくり活動の促進
施策の方向	01:地域まちづくり活動の活性化

■ 対象事業

事業名	所管部署
22093:地域まちづくり協議会支援事業	まちづくり協働課 地域まちづくりG

■ 外部評価委員会評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
成果	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	地域まちづくり協議会によって、まちづくり活動の展開に差が見受けられるため、B評価としているが、当局の取組は良好である。
課題	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
事業展開	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 見直し	適切に評価されている。
総括意見		地域まちづくり活動の活性化・コロナ禍からの快復は難しい課題であるが、地域予算制度のバージョンアップなども検討されているため、より一層の取組を期待している。